

職員の研修状況

平成 30 年度 園内研修

4 月	①新任職員研修 ②事業計画説明会	10 月	①園内実践研究発表会
5 月	①嚥下調整食を考える ②緊急時の対応	11 月	①排泄基本研修
6 月	①吸引研修	12 月	
7 月	①新任職員フォローアップ研修 ②認知症ケア研修	1 月	①口腔ケアと誤嚥予防
8 月		2 月	
9 月	①メンタルヘルスケア ②感染症予防	3 月	①リスクマネジメント（事故防止）研修 ②リスクマネジメント委員会と身体拘束廃止・虐待防止委員会年間まとめ

<その他ミニ研修>

- ・口腔ケアミニ研修（毎月）
- ・リハビリミニ研修（4回）

平成 30 年度 法人内研修

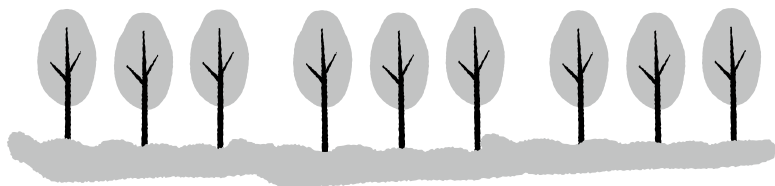
7 月	チームによる合意形成 ケーススタディー研修	1 月	ファシリテーションスキル研修
9 月	チームによる合意形成	2 月	ファシリテーションスキル研修
10 月	チームによる合意形成 新人フォローアップ研修	3 月	法人新人研修
11 月	法人職員合同実践研究発表会 法人施設間研修		

平成 30 年度 園外研修

回数	5 4 回	人数	7 9 名
----	-------	----	-------

平成 30 年度 自己研修

回数	1 2 回	参加数	7 名
----	-------	-----	-----





実習生の受け入れ状況

実習校	実習区分	期間	人数
N H K 学院	相談援助実習	H30. 5.14～H30. 5.29	1名
N H K 学院	相談援助実習	H30. 9. 3～H30. 9.13	1名
N H K 学院	相談援助実習	H30. 9.20～H30.10.31	1名
西宮市薬剤師会	薬剤師実習	H31. 1.10～H31. 1.11	11名
兵庫医療大学	作業療法学科臨床実習	H31. 2. 7～H31. 2. 8	1名

◆◆ 介護等・トライやるウィーク・その他の実習 ◆◆

養成校	実習区分	期間	人数
兵庫県社会福祉協議会	介護等体験	H30. 5. 7～H30.12.28	24名
西宮市立苦楽園中学校	トライやるウィーク	H30. 5.14～H30. 5.18	4名
西宮市立大社中学校	トライやるウィーク	H30. 5.21～H30. 5.25	3名
園田学園高等学校	介護福祉体験	H30. 7. 2～H30. 7.18	79名
西宮北高等学校	福祉授業	H30.10.25	19名
兵庫県老人福祉事業協会	介護業務1日体験	H30.11.28・H30.12.26	2名
苦楽園小学校	職業体験	H30.10.15・16・18	14名



平成30年度

苦情相談受付及び解決状況の結果報告



平成30年4月～平成31年3月

苦情受付総数 3件 事業所別苦情受付件数

指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	3件
短期入所生活介護事業所	0件
通所介護事業所	0件
居宅介護新事業所	0件
合 計	3件

苦情区分

苦情受付方法	電話 2件	来所 1件	訪問 0件	文書 0件	その他 0件	
苦情分類	ケア内容 3件	連絡調整 3件	個人の嗜好・選択に関する事項 0件	制度・施策・法律に関する事項 0件	管理運営に関する事項 0件	
対応区分	その場で回答、即時解決 0件	謝罪 3件	説明 3件	行政機関への伝達 3件	その他 0件	
原因区分	説明・情報不足 3件	職員の態度 2件	サービスの内容 2件	権利侵害 0件	運営上の問題 0件	その他 0件

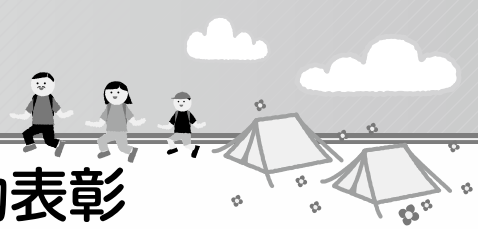
〔主な苦情内容と対応について〕

1件は特別養護老人ホームに入所後間がなくご家族とのコミュニケーションが十分とれていない2カ月間に体調不良になられたご利用者のご家族より苦情を頂きました。入所後2か月間、偽通風で入院、その後も骨折、肺炎も併発されたためご家族が愕然とされた上に、食事状態を尋ねられた職員の態度が配慮に欠けご家族の不信感を募らせてしまいました。まず、骨折や肺炎など完全に防ぐことは難しいが入所されて日が浅い間に様々な体調の変化があり、不信な思いにさせてしまったことをご家族に謝罪しました。その後ご家族が来園された際に骨折についての説明をさせていただきました。この苦情を契機に私たち職員は特に入所間がないご利用者、ご家族とのコミュニケーションを十分にとっていくことを意思統一しました。その一つの方法として入所されて2週間を目処にご家族とのカンファレンスを行うことにしました。

2件目は、ご家族が寒さ対策の為に準備をされていたニットの衣類を職員が通常の洗濯で縮ませてしまい、ご利用者に着用していただくことができておらず、ご家族から苦情がありました。まず、ご家族のニットを着用させてほしいというご家族の思いを職員間で共有できていなかったことを謝罪しました。また、ニットを縮ませてしまったことと経緯をお伝えしていなかったことを謝罪、説明しました。ご家族は別の暖房着を持参して下さることとなりました。これにより職員間で報・連・相の徹底をすることを申し合わせました。

3件目の苦情についてです。ご利用者の痛みの訴えで受診した結果骨折が判明しましたがこの時点で骨折に至った原因は特定できていませんでした。ご家族へ電話で報告した相談員に「直接介護した職員が説明するのが筋や」と苦情を言われました。骨折事故の経緯があいまいであったうえに電話での報告でご家族への伝え方や対応に配慮が欠けていたことが苦情に繋がったと考えられます。後日ご家族に来園していただき直接介護していた職員より実際の介助時の様子をみてもらいながら事故の際の状況説明を行いました。当然のことですが起こってしまった事故についてはご家族に誠意を尽くし根拠をもって説明していくことの大切さを再認識しました。

今後も職員がご利用者、ご家族とのコミュニケーションを積極的に取り貴重なご意見をいただき、サービスの向上につなげていきたいと思っております。



永年勤続・ボランティア活動表彰

平成 30 年度表彰・受賞

内閣府 瑞宝双光章

11 月 3 日：松岡 和美

西宮市長 社会福祉施設等優良職員

11 月 1 日：石川 幸男・吉岡 奈央・松村 美香

西宮市長 ボランティア活動功労者

11 月 1 日：森田 治子

兵庫県老人福祉事業協会 兵庫県老人事業協会会長表彰

6 月 1 日：石川 幸男・山下 直史・吉岡 奈央・松村 美香

全国老人福祉施設協議会 全国老人福祉施設協議会感謝状

7 月 26 日：高本 竜太郎・川崎 真吾・田中 宏一・豊浦 健一
平野 徳一・塚田 まり子

兵庫県知事 県知事表彰

11 月 20 日：高本 竜太郎・田中 宏一・豊浦 健一・平野 徳一

全国老人福祉施設協議会 全国老人福祉施設協議会表彰状

11 月 20 日：山澤 真二

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（40 年）

11 月 18 日：松岡 和美

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（30 年）

11 月 18 日：江副 隆

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（20 年）

11 月 18 日：石原 美香・今中 明美

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（10 年）

11 月 18 日：沖 久美子・松村 美香・石川 幸男・伊澤 雅記





平成30年度

苦情相談受付及び解決状況の結果報告



平成30年4月～平成31年3月

苦情受付総数 3件 事業所別苦情受付件数

指定介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	3件
短期入所生活介護事業所	0件
通所介護事業所	0件
居宅介護新事業所	0件
合 計	3件

苦情区分

苦情受付方法	電話 2件	来所 1件	訪問 0件	文書 0件	その他 0件	
苦情分類	ケア内容 3件	連絡調整 3件	個人の嗜好・選択に関する事項 0件	制度・施策・法律に関する事項 0件	管理運営に関する事項 0件	
対応区分	その場で回答、即時解決 0件	謝罪 3件	説明 3件	行政機関への伝達 3件	その他 0件	
原因区分	説明・情報不足 3件	職員の態度 2件	サービスの内容 2件	権利侵害 0件	運営上の問題 0件	その他 0件

〔主な苦情内容と対応について〕

1件は特別養護老人ホームに入所後間がなくご家族とのコミュニケーションが十分とれていない2カ月間に体調不良になられたご利用者のご家族より苦情を頂きました。入所後2か月間、偽通風で入院、その後も骨折、肺炎も併発されたためご家族が愕然とされた上に、食事状態を尋ねられた職員の態度が配慮に欠けご家族の不信感を募らせてしまいました。まず、骨折や肺炎など完全に防ぐことは難しいが入所されて日が浅い間に様々な体調の変化があり、不信な思いにさせてしまったことをご家族に謝罪しました。その後ご家族が来園された際に骨折についての説明をさせていただきました。この苦情を契機に私たち職員は特に入所間がないご利用者、ご家族とのコミュニケーションを十分にとっていくことを意思統一しました。その一つの方法として入所されて2週間を目処にご家族とのカンファレンスを行うことにしました。

2件目は、ご家族が寒さ対策の為に準備をされていたニットの衣類を職員が通常の洗濯で縮ませてしまい、ご利用者に着用していただくことができておらず、ご家族から苦情がありました。まず、ご家族のニットを着用させてほしいというご家族の思いを職員間で共有できていなかったことを謝罪しました。また、ニットを縮ませてしまったことと経緯をお伝えしていなかったことを謝罪、説明しました。ご家族は別の暖房着を持参して下さることとなりました。これにより職員間で報・連・相の徹底をすることを申し合わせました。

3件目の苦情についてです。ご利用者の痛みの訴えで受診した結果骨折が判明しましたがこの時点で骨折に至った原因は特定できていませんでした。ご家族へ電話で報告した相談員に「直接介護した職員が説明するのが筋や」と苦情を言われました。骨折事故の経緯があいまいであったうえに電話での報告でご家族への伝え方や対応に配慮が欠けていたことが苦情に繋がったと考えられます。後日ご家族に来園していただき直接介護していた職員より実際の介助時の様子をみてもらいながら事故の際の状況説明を行いました。当然のことですが起こってしまった事故についてはご家族に誠意を尽くし根拠をもって説明していくことの大切さを再認識しました。

今後も職員がご利用者、ご家族とのコミュニケーションを積極的に取り貴重なご意見をいただき、サービスの向上につなげていきたいと思っております。



永年勤続・ボランティア活動表彰

平成 30 年度表彰・受賞

内閣府 瑞宝双光章

11 月 3 日：松岡 和美

西宮市長 社会福祉施設等優良職員

11 月 1 日：石川 幸男・吉岡 奈央・松村 美香

西宮市長 ボランティア活動功労者

11 月 1 日：森田 治子

兵庫県老人福祉事業協会 兵庫県老人事業協会会長表彰

6 月 1 日：石川 幸男・山下 直史・吉岡 奈央・松村 美香

全国老人福祉施設協議会 全国老人福祉施設協議会感謝状

7 月 26 日：高本 竜太郎・川崎 真吾・田中 宏一・豊浦 健一
平野 徳一・塚田 まり子

兵庫県知事 県知事表彰

11 月 20 日：高本 竜太郎・田中 宏一・豊浦 健一・平野 徳一

全国老人福祉施設協議会 全国老人福祉施設協議会表彰状

11 月 20 日：山澤 真二

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（40 年）

11 月 18 日：松岡 和美

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（30 年）

11 月 18 日：江副 隆

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（20 年）

11 月 18 日：石原 美香・今中 明美

甲山福祉センター理事長 法人永年勤続表彰（10 年）

11 月 18 日：沖 久美子・松村 美香・石川 幸男・伊澤 雅記





寄付一覧

平成 30 年度 4 月～

平成 30 年度寄付金台帳

	受領日	氏名 (代表者名または個人名)
1	4 月 16 日	川内 光子
2	4 月 26 日	岡本 好司
3	5 月 15 日	佐竹 明子
4	5 月 18 日	岡本 好司
5	6 月 13 日	岡本 好司
6	8 月 21 日	福井 勢津子
7	8 月 22 日	金光教今津教会
8	8 月 31 日	岡本 好司
9	9 月 16 日	岡本 好司
10	11 月 28 日	岡本 好司
11	12 月 7 日	岡本 好司
12	12 月 26 日	神戸新聞厚生事業団
13	1 月 7 日	岡本 好司
14	1 月 23 日	岡本 好司
15	2 月 27 日	土井 五月
16	3 月 22 日	岡本 好司

(敬称略)

平成 30 年度寄付物品

	受領日	氏名 (代表者名または個人名)
1	5 月 21 日	村本 和子
2	5 月 21 日	登田 二三枝
3	6 月 6 日	用海連合婦人会
4	6 月 13 日	戸田 町子
5	6 月 14 日	平松町老人会
6	6 月 21 日	木本 玲子
7	7 月 19 日	吉岡 哲郎
8	7 月 28 日	常磐会
9	8 月 28 日	猪橋 正昭
10	9 月 10 日	兼本 百合子
11	9 月 13 日	ゆりの会
12	9 月 15 日	大田 ヤヨヒ
13	9 月 18 日	篠本 令子
14	10 月 3 日	中あおいクラブ
15	10 月 4 日	ひまわり
16	11 月 5 日	兼本 百合子
17	11 月 6 日	連合兵庫西阪神地域協議会
18	12 月 13 日	登田 二三枝
19	12 月 14 日	神戸キリスト栄光教会
20	12 月 17 日	山下 享子
21	12 月 18 日	㈱小西印刷所
22	1 月 23 日	あいおいニッセイ同和損保
23	1 月 24 日	山下 享子
24	2 月 1 日	鈴木 久仁子

(敬称略)



職員の状況

職種別職員数

職 種 別 職 員 数	正 規 職 員	臨 時 職 員 嘱 託 職 員	ハ・ト職員
園 長	1		
課 長	2		
医 師		4	
事 務 員	1	1	1
相 談 員 (特養・ショート・デイ)	5		
看 護 師	7		5
准 看 護 師	2		
介護支援専門員(特養)		1	1
介護支援専門員(居宅)	1	2	
リ ハ ビ リ 室 (作業・理学療法士)	5	1	
リ ハ ビ リ 室 補 助			3
援 助 員 (介護福祉士)	48	4	8
援 助 員 (社会福祉士・主事任用)	3	1	
援 助 員 (准看護師・保育士・ヘルパー2級・初任者研修終了)	7	5	5
援 助 員 (無 資 格)	1	3	1
援 助 員 補 助			6
管 理 栄 養 士	2		1
設備・運転手・通院補助	1	4	4
合 計	86	26	35

男女構成

平成31年3月31日現在

男性	44
女性	103
合計	147

職員の年齢構成

年齢層	～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45
人 数	10	10	17	21	11
年齢層	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～ 60	61 ～	合計
人 数	12	13	18	35	147

職種・部署別平均勤続年数

職種	人数	平均勤続年数
園 長	1	19年 1ヵ月
課 長	2	23年 10ヵ月
事 務 員	3	3年 4ヵ月
相 談 員	5	14年 8ヵ月
医 師	4	11年 11ヵ月
看護師・准看護師	14	8年 5ヵ月
介護支援専門員	5	3年 4ヵ月
リ ハ ビ リ 室 (OT・PT)	6	6年 5ヵ月
リハビリ室助手	3	5年 4ヵ月
援 助 員 (介護福祉士)	60	10年 10ヵ月
援 助 員 (社会福祉士・主事任用)	4	6年 9ヵ月
援助員(その他)	22	5年 10ヵ月
援 助 員 補 助	6	7年 0ヵ月
管 理 栄 養 士	3	14年 10ヵ月
設備・運転手・通院補助	9	11年 0ヵ月
全 体	147	10年 2ヵ月

写真で振り返る 甲寿園の一年



花見



おいしい
クッキーできた!

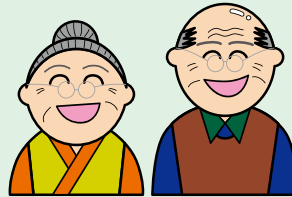


春フェスタ





しじやん
リレー

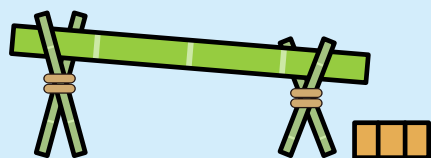


演奏会

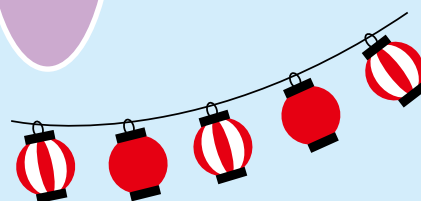




流しそうめん

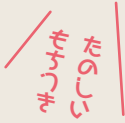


盆踊り



歓びの会





初釜

